

開かれたミュージアムとしてパワーアップ

1933年創設。現存する日本最古の公立美術館建築が、初の一大リノベーション。建築家・青木淳氏と西澤徹夫氏により、新たな魅力を重ねて生まれ変わった。近代美術作品に加え、現代アート、アニメ、デザインなど、幅広く紹介。地下にはミュージアムショップとカフェも。

1 ガラス・リボン

広場から緩やかなスロープで、地下に新設された美術館のエントランスへと訪れた人を誘う、シンボリックな美しいファサード。

4 ザ・トライアングル

新進現代作家の作品を発信。オープニングを飾るのは、鬼頭健吾によるインスタレーション。展示は～5/31(日)まで。※写真はギャラリー上部「北西エントランス」



3 東山キューブ

東山を借景に建つ、屋上庭園を備えた新しいスペース。1階の展示室では現代アートをはじめ、多彩なジャンルの作品を展示。

2 本館

地下エントランスから大階段をのぼると、天井高16mもの開放的な中央ホールへ。随所に残された、歴史的意匠も必見。



京都市京セラ美術館  
(京都市美術館)

3.21  
RENEWAL  
OPEN!

注目の二つの施設がリニューアル

京都・岡崎が  
ますます  
ますます  
アートな街へ!

平安神宮や美術館、図書館、ロームシアター京都など、新旧文化施設が共存する岡崎エリア。3月には「京都市京セラ美術館」と「京都伝統産業ミュージアム」がついにリニューアルオープン。春のアート散歩に出かけましょ!

写真/坂上正治 取材・文/みやけなお イラスト/七條切江  
※新型コロナウイルスの状況により、開館状況などが変更となる場合があります。最新情報に関しては、施設のHPやSNSをご確認ください。

5 日本庭園

琵琶湖疏水を引き入れた池や、藤棚が美しい回遊式庭園。現在は東山キューブの展示に合わせて杉本博司「硝子の茶室 間島庵(モンドリアン)」を2021年1月まで展示。

©Hiroshi Sugimoto  
Architects: New Material Research Laboratory / Hiroshi Sugimoto + Tomoyuki Sakakida.  
Originally Commissioned for LE STANZE DEL VETRO, Venice / Courtesy of Pentagram Stiftung & LE STANZE DEL VETRO.

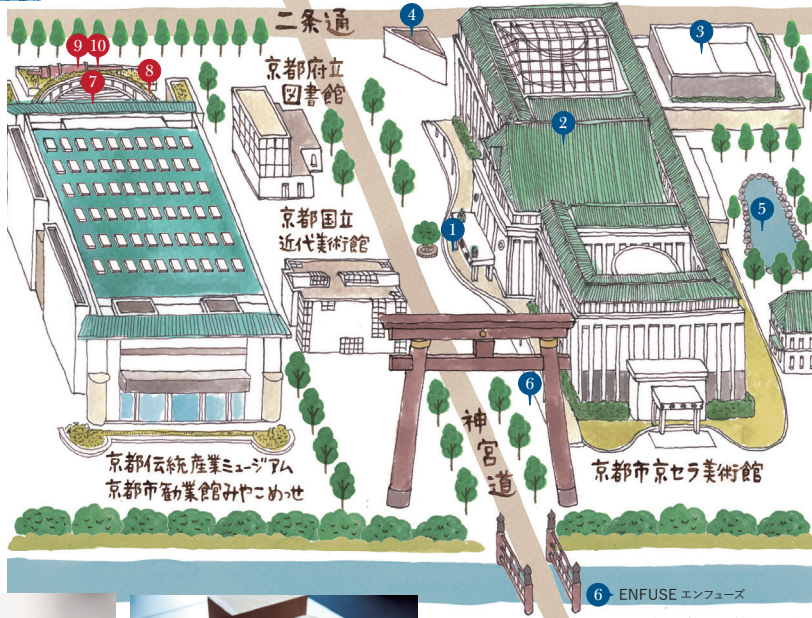


7 京都伝統産業ミュージアム テラス

「京都の工芸×食」をテーマにイベントが開催される予定(スケジュールは未定)。

8 京都伝統産業ミュージアム エントランス

毎年開催される若手の工芸品コンペ「京ものユースコンペティション」入賞者の作品が、ミュージアムショップで購入することも!



6 ENFUSE エンフーズ

ガラス・リボンの南側は、自然光が差し込むカフェに。自家焙煎のコーヒーや、京都の食材を堪能できるおばんざいプレートのランチなどが楽しめる。9:00～21:00



9 74 CRAFTS EXHIBITION

職人が実際に使う素材や道具に触れられるなど、ものづくりを肌で感じ、学ぶことができる。

京都市京セラ美術館 ☎075-771-4334

📍京都市左京区岡崎岡崎町124  
🕒10:00～18:00(最終入場は閉館30分前) 🌞月(祝の場合は開館)  
HP:kyotocity-kyocera.museum 🚶地下鉄東山駅から徒歩8分

京都市京セラ美術館開館記念展 「京都の美術 250年の夢」 最初の一步:コレクションの原点 4/4(土)～4/5(日) 本館 北回廊1F 1,000円  
京都市京セラ美術館開館記念展 「杉本博司 硝子の浄土」 4/4(土)～6/14(日) 新館 東山キューブ 1,500円  
京都の美術館では初となる大規模展。新作をはじめ、「硝子の茶室 間島庵」も日本初披露。



中村大三郎(ピアノ) 1925年 同館蔵



杉本博司(OPTICKS 008) 2018年

京都伝統産業ミュージアム ☎075-762-2670

📍京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勲業館みやこめっせB1  
🕒9:00～17:00(最終入館は閉館30分前) 🌞なし  
IG:@kyotomuseumofcraftsanddesign 🚶地下鉄東山駅から徒歩8分

職人たちのマーチ  
MARCH of CRAFTSMEN

開催中～4/5(日) 企画展示室 無料  
手描友禅、漆、陶芸など、京都の伝統産業を受け継ぐ若き担い手21人を紹介。制作風景を再現したブースでは、ものづくりの現場を展示。



見て触って体験して、新しい工芸の世界に出会う

京都の文化が大切に育んできた工芸品を紹介する施設が一新。工芸品の美しさはもちろん、職人の道具や製造工程など「ものづくりのストーリー」が学べる体験型ミュージアムへ。年3～4回登場する企画展は必見!

3.14  
RENEWAL  
OPEN!

京都伝統産業ミュージアム

10 74 CRAFTS WALL

京都市が大切に守る伝統産業74品目を展示。美しい反物から茶筒、扇子などの工芸品まで、一堂に並ぶ姿は圧巻。

